

平成24年度 事業計画報告書

社会福祉法人らっく

はじめに

理事長 鈴木純恵

多機能型事業施設「あみ」を開設してから4年経ちました。訓練・介護の基盤が整い、経営基盤も安定しつつあります。

利用者の「誰にも頼らず自立したい」「働く場所が欲しい」「安心して住む場所が欲しい」「給料をたくさん欲しい」などのニーズに応え、うまく歯車が回り多くの笑顔や夢を乗せた列車が走り出した感があります。

チャリティショップやレストランも多くさんの地域の人に支えられています。障害者があたりまえに暮らしていける場としてしっかりと地域に根を張りつつあります。

I 経営状況

経営状況は、利用者が増加していることにより収入も増加し、経営は安定しています。

また、利用者の満足度のアップが施設運営の基本であることを認識し、人材の確保、育成に努め、職員の待遇改善を図りました。

自立支援費収入推移

単位：円

	平成24年度	平成23年度	平成22年度	平成21年度
	合計	合計	合計	合計
事業活動収入	123,349,924	107,964,925	89,787,042	53,007,673
(自立支援費収入)	107,616,023	89,108,914	74,971,087	42,560,012
事業活動支出	109,745,041	93,357,245	79,408,175	77,764,065
(人件費支出)	78,817,468	63,126,282	50,971,792	44,185,975
収支差額	13,604,883	14,607,680	10,378,867	-24,756,392

II 福祉サービス事業概況

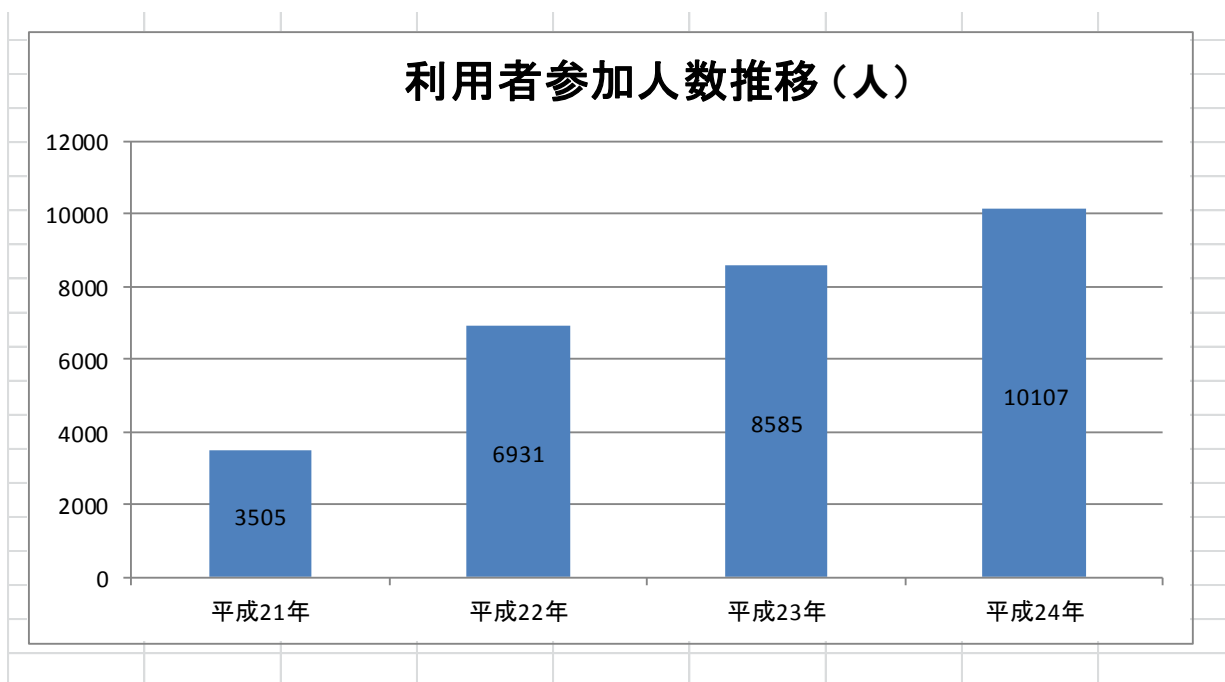
1. 多機能型事業所 あみ 利用者状況

1) 多機能型事業所全体利用者状況 定員50人

平成24年度

施設全体	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
延べ利用者数	806	798	857	865	925	816	889	860	761	736	867	927	10107
新規入所者	5	5	2	3	4	3	5	3	1	2	2	3	38
退所人数	0	1	2	6	2	2	2	0	0	6	0	6	27
利用率	96%	95%	97%	98%	96%	102%	96%	98%	91%	92%	109%	110%	98%

2) 年度別利用者数推移



3) 支給決定市町村別利用者数

(平成25年3月31日現在)

住所	利用者数
相模原市	85人
町田市	11人
座間市	11人
横浜市	2人
大和市	3人
足柄郡開成町	1人
厚木市	1人
合計	114人

2. 各福祉サービス別利用状況

1) 就労移行支援事業 定員 24人

利用者数は伸びていませんが、新規入所者数・退所者数は多く、利用期間2年間のなかで就労に結びつき退所している利用者も多いといえます。

また神奈川県障害者一般就労・職場定着促進支援事業により、毎月就労者同士の交流会をもてたことで、就労が成功した後の困難に対して仲間同士で支え合うことができました。

利用者延べ数（人）

就労移行支援	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
延べ利用者数	355	371	392	396	392	362	412	380	319	314	312	340	4345
新規入所者	3	2	1	0	2	2	2	1	1	1	1	1	17
退所人数	0	1	1	3	1	2	2	0	0	3	0	1	14
利用率	74%	77%	78%	79%	71%	79%	78%	75%	66%	69%	68%	71%	74%

就労移行支援事業の就労状況

	利用者名	事業種別	市町村	就労開始年月日	退社年月	関係機関	業種	診断
1	A	就労移行	相模原	2012/6/1	2012/11/3 O	障害者 仕事サポート	製造業	高次脳機能 障害
2	B	就労移行	相模原	2012/8/1	継続中	障害者 仕事サポート	製造業	統合失調症
3	C	就労移行	座間	2012/8/1	継続中		宿泊、飲食サー ビス業	気分障害
4	D	就労継続B	町田	2012/9/17	継続中	町田市障がい者 就労・生活支援セ ンター レッツ	製造業	統合失調症
5	E	就労移行	相模原	2012/11/24	2013/1/31		サービス業	うつ病
6	F	就労継続B	座間	2012/12/1	継続中	障害者職場実習 マッチング支援 事業	医療、福祉	躁鬱病
7	G	就労継続B	相模原	2013/1/28	継続中		サービス業	パニック 障害
8	H	就労移行	相模原	2013/1/30	継続中	相模原市障害者 支援センター 松が丘園	サービス業	統合失調症
9	I	就労移行	相模原	2013/2/1	継続中	相模原市障害者 支援センター 松が丘園	製造業	発達障害
10	J	就労移行	相模原	2013/2/15	継続中	障害者職場実習 マッチング支援 事業	サービス業	統合失調症

2) 就労継続B事業 定員 20人

利用者人数は、昨年と比べ167%増加しています。利用者数の増加で10月から定員を20人から30人に変更しました。また働く場も新たに作り対応しました。

利用者延べ人数（人）

* 定員 20人

就労継続支援B型	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
延べ利用者数	363	345	371	378	446	372	386	385	359	345	458	499	4707
新規入所者	2	3	1	3	2	31	3	2	0	1	1	2	21
退所人数	0	0	1	2	0	0	0	0	0	3	0	5	11
利用率	91%	86%	88%	90%	97%	98%	88%	92%	90%	91%	121%	125%	96%

3) 生活介護 定員 6 人

利用者人数は、昨年と比べ 115%増加しています。障害程度区分の重たい、区分 6 が 1 名・区分 5 が 2 名いらっしゃいますので、安全なサービス提供を心がけました。

利用者延べ人数 (人)

生活介護	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
延べ利用者数	88	82	94	91	87	82	91	95	83	77	97	88	1055
新規入所者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
退所人数	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
利用率	73%	68%	75%	72%	63%	72%	69%	75%	69%	68%	85%	73%	72%

4) 共同生活介護・援助 定員 10 人

各月の状況	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
①サービス提供日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31
②障害程度区分非該当または区分1の総延べ利用者数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	62
②区分2の総延べ利用者数	62	54	81	86	63	62	72	79	68	55	55	63
③区分3の総延べ利用者数	60	68	45	22	20	47	25	36	34	35	35	40
④区分4の総延べ利用者数	30	31	56	54	61	54	57	56	53	52	50	51
⑤区分5の総延べ利用者数	23	3	30	31	31	30	31	30	31	8	0	0
全利用者	235	218	272	255	237	253	247	261	248	212	198	247
利用率	78%	70%	91%	82%	76%	84%	80%	87%	80%	68%	68%	80%

Ⅲ 就労事業報告

1. チャリティ部門事業報告

平成 24 年度は、リサイクルショップ改め『チャリティショップ』という名前を全面にアピールし、運営をすすめてきました。

イベントのセールを積極的に行ったことで集客ができ、『チャリティショップ』が地域に定着してきました。

1) リサイクル品としては、月に 100 件程度の寄付品が持ち込まれます。

寄付品が多く物流を効果的に行うために、倉庫を建て、的確な商品管理と、商品の計画的な販売を行いました。

寄付件数・年度別

平成23年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
持ち込み	119	114	129	103	104	107	144	136	126	97	110	123	1412	118
引き取り	5	2	3	3	3	6	4	3	3	3	1	2	38	3

平成24年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
持ち込み	138	156	133	136	98	114	177	142	185	147	130	175	1731	144
引き取り	1	4	7	6	3	6	3	4	1	3	3	8	49	4

2) 季節毎のセールも定着して、セール日には朝から人が並びました。定期的にセールを行い、地域の皆様に楽しんでいただけるような企画を立てることで、レストランの売り上げとの相乗効果を目指しました。

→日替わり半額/全品半額/タイム SALE を行いました。「次のセールはいつ？」と、楽しみにして下さる方がいらっしゃいました。日別の集計データで確認すると、売上・客数は比例する結果となっています。

売上・販売点数 昨年度比

売上

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
23年度	¥135,490	¥128,900	¥184,970	¥113,050	¥150,400	¥122,300	¥187,130	¥143,480	¥188,560	¥129,110	¥152,580	¥151,170	¥1,787,140	¥148,928
24年度	¥170,770	¥154,940	¥137,390	¥166,670	¥148,460	¥136,380	¥214,650	¥179,930	¥205,270	¥121,970	¥157,430	¥130,490	¥1,924,350	¥160,363
	126%	120%	74%	147%	99%	112%	115%	125%	109%	94%	103%	86%	108%	108%

販売点数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
23年度	1098	728	1161	717	1041	591	1100	697	1203	712	1060	803	10911	909.25
24年度	1098	855	801	870	1051	811	1845	974	1458	709	1090	730	12292	1024
	100%	117%	69%	121%	101%	137%	168%	140%	121%	100%	103%	91%	113%	113%

3) チャリティショップのお客様向けにポイントカードを発行し、常連のお客様を増やす計画を立てました。

→ポイントカードは24年度に約330件発行しました。

4) インターネット販売(ヤフーオークション)の方も、今安定した収入に繋がっています。

→平成24年度は、オークション部門のみで約170万円を売り上げ、リサイクル全体(415万円)の約40%に相当します。

2. レストラン・デザート部門 事業報告

月額売上10万円UP 利益率10%向上を目指し、お持ち帰り商品の販売、お弁当の販売先を開拓し、適切な在庫管理を行い、利用者に合わせたペースを維持しながら、必要量作成できるように現場体制を見直す等工夫しました。

お持ち帰り商品としてプリンは、神奈川県が主催した「きらっとひかる作品コンテスト」に入賞し、売上アップにつながりました。

結果

1.売上：目標の月額売上10万円UPについて、年額平均として達成できました。

月間売上

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
24年度	580,440	599,540	734,730	685,540	634,900	630,920	843,970	706,600	672,091	539,150	668,100	677,140	7,973,121
23年度	542,835	488,688	577,600	498,605	538,240	578,300	620,910	529,110	583,080	473,210	647,530	635,300	6,713,408
増額	37,605	110,852	157,130	186,935	96,660	52,620	223,060	177,490	89,011	65,940	20,570	41,840	1,259,713
伸び率	7%	23%	27%	37%	18%	9%	36%	34%	15%	14%	3%	7%	19%

2.利益率は 27%で、目標の利益率 10%UP 達成できました。

月間利益率

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
24年度	134,736	186,957	180,330	212,234	138,710	162,462	325,154	211,656	198,249	178,117	229,216	178,039	2,335,860
23年度	159,893	188,042	120,203	132,966	111,148	167,165	189,196	135,210	194,408	71,163	197,230	166,407	1,833,031
伸び率	-16%	-1%	50%	60%	25%	-3%	72%	57%	2%	150%	16%	7%	27%

IV 工賃

レストラン・チャリティショップ共に売上は昨年度と比べてのびていますが、利用者数の大幅な増加で、工賃の支給状況は大きな伸びは見られず、10% u p は達成できませんでした。

	平成 23 年度	平成 24 年度	伸び率
工賃支給額総額	4,872,011	6,113,950	25%
平均時給	171	179	5%
利用者総労働時間	28489	34327.	20%

月別工賃

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
月 額	施設全体	11,760	12,980	13,671	15,288	13,294	10,621	14,498	13,818	12,620	11,039	12,198	11,660	153,447
	就労移行	13,060	13,400	15,099	17,787	15,042	11,951	17,204	15,771	14,700	11,210	14,307	13,840	173,371
	就労継続	8,520	9,600	9,996	10,458	9,499	7,372	10,318	10,290	9,760	8,493	9,082	8,960	112,348
	生活介護	5,320	5,840	6,531	5,859	6,003	4,845	7,282	5,271	5,660	5,073	5,871	4,480	68,035
時 給	施設全体	175	185	185	206	164	154	184	185	174	165	184	176	178
	就労移行	176	185	185	206	165	155	184	186	175	166	185	176	179
	就労継続	171	181	181	201	160	151	181	181	171	161	181	172	174
	生活介護	170	180	180	200	160	150	180	180	170	160	180	170	173
総 支 給 額	施設全体	441,499	464,343	530,965	592,258	506,718	451,484	592,287	595,501	510,233	434,404	505,702	488,556	6,113,950
	就労移行	307,873	300,044	334,609	381,934	305,474	276,457	350,382	321,752	276,351	226,078	266,171	256,151	3,603,276
	就労継続	115,310	149,044	176,781	193,174	184,276	160,928	218,775	258,944	219,305	194,474	221,036	220,081	2,312,128
	生活介護	18,316	15,255	19,575	17,150	16,968	14,099	23,130	14,805	14,577	13,852	18,495	12,324	198,546

※時給については合計では無く、平均

V 職員研修計画

教育の3本柱として「法人職員としての心構えや、接遇」が共通の土台としてあり、「相談支援・コーチング・介護等の知識」の力を伸ばす教育、その他「働く環境を整え利用者の力を引き出すス

キルを獲得する」を柱としています。

特に利用者支援の方針として「利用者中心」「動けないのは支援者の責任」「利用者にも運営に関わっていただく」を掲げていますが、おこなっている支援内容の実際を「利用者と職員が共に成長できる就労支援サービスの取り組み」としてまとめ、神奈川サービス振興会主催の第1回神奈川福祉サービス大賞に応募し受賞しました。明確な支援の指針を持ち、支援の仕組みを構造化しことで、質の良い均一なサービスを提供できていると考えます。

平成24年度 法人内研修

	内容	参加人数
平成24年11月29日	精神障害の理解 社会福祉法人らっく理事長 鈴木純恵氏	13名
平成24年6月7日	店舗の運営について 中小企業診断士 長屋勝博氏	12名

平成24年度 法人外研修

	内容	参加者
平成24年9月30日	福祉の未来を拓く先進事例発表会	神崎・木村・遠藤・池田
平成24年5月31日	ビジネスマナー研修 (仕事がうまくいくビジネスマナーを身に付けよう) 中小企業診断士 齋藤智恵氏	山下
平成24年6月2日	発達障害「誤診」 片岡 聡氏	鈴木・遠藤・神崎 木村・加藤
平成24年7月2日	障害者虐待防止法と権利条約 弁護士 川島志保氏	鈴木・長谷川・木村
平成24年9月4日	職員間のコミュニケーション 中小企業診断士 齋藤智恵氏	山下
平成24年9月21日	ケアホーム 世話人等交流研修会	小島
平成24年9月26日	魅力ある商品を作るためのマーケティング基礎知識 中小企業診断士 岩瀬敦智氏	山下
平成24年10月18日	大人の発達障害 川崎医療福祉大学特任教授 佐々木正美氏	14名 (相模原市福祉事業所協会合同)
平成24年11月17日・18日	第20回精神科リハビリテーション学会	神崎
平成24年12月5日	統合失調症の理解 長見英和氏	長谷川
平成25年1月16日	津久井やまゆり園 発達障害の支援	鈴木

	社会福祉法人らっく理事長 鈴木純恵氏	
平成 25 年 1 月 28 日	障害者雇用の現状と動きについて	神崎
平成 25 年 2 月 7 日	地域における障害福祉実践と政策 隅河内 司氏	鈴木・遠藤
平成 25 年 3 月 11 日	障害者虐待防止法について グループホーム等職員向け研修 弁護士 内嶋順一氏	鈴木・小島
平成 25 年 3 月 21 日	就労援助センター就労支援担当者就労支援担当者研修 「就労援助センターと他機関との連携により就労に結びつけた事例の紹介」 社会福祉法人周郎支援員 神崎寛明他	神崎

VI 他機関との連携

1. 各機関との連携

連携状況等

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
入所相談	3	1	2	1	5	2	3	0	0	2	0	3	22	2
他機関との連携	12	10	8	12	9	6	6	13	7	6	6	10	105	9
体験	15	7	4	20	8	11	17	7	7	6	7	9	118	10

2 見学・研修者数

見学・研修者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
見学者	2	1	3	2	4	5	3	1	0	0	0	3	24	2
研修者	0	0	10	1	0	1	1	14	0	0	2	0	29	2

研修・見学

相模原市職員研修

Npo 法人 きづき

神奈川県立相模原養護学校 教員

ヘルパー研修（ヘルパーステーションブランコ・ハートピアラ）

障害者地域活動支援センター みなみかぜ 実習生

東海大学 社会福祉士学科 学生

神奈川県障害者職業センター 新人職員研修

北里大学看護学部 学生

座間養護学校 教員

相模原市障害者支援センター 松が丘園 新人職員研修

厚生労働省総務課 職員

地域活動支援センター コンパス 職員

VII 施設設備 中長期（3カ年）計画 経過報告

平成24年～平成26年までの中長期計画として、リサイクル・リユースの考えを広く知っていただき、チャリティショップを就労継続A事業として拡張する。

1. 8月からチャリティショップを拡張のため建築資金等募集開始し、123名からご寄付をいただきました。

建設資金としての寄付状況

3月31日 現在 1,668,000 円

2. 店舗運営について、明るくきれいなお店作り、店内のレイアウトについて、中小企業診断士や、専門家から学んだ。